

# 平成 28 年度 柏崎市刈羽郡生徒指導研究部 活動報告

部長 小方貴美子（内郷小学校）

## 1 研究主題

「豊かな心を育む生徒指導のあり方」

～小中一貫で「いじめ見逃しゼロ県民運動」の推進を通して～

## 2 研究の概要

研究主題を受け、今年度の重点事項を以下の3点として研究を推進した。

- ◎ 道德教育の充実
- ◎ 子どもの居場所づくり
- ◎ 生徒指導体制の充実

## 3 研究の実際

(1) 学校教育研究会生徒指導研究部としての主な取組

① 柏崎刈羽地区小中学校生徒指導担当者会議（5/24）会場：柏崎市教育センター

平成 28 年度の研修の方向と事業計画の推進等について、実務に携わる生活指導主任・生徒指導主事が集まって審議した。その後、ブロック協議を行い、情報交換、えんま市のきまり、夏休みのきまり等についての確認を行った。中学校は全体会、小学校は4ブロックに分かれて協議した。

(2) 柏崎市刈羽村教育委員会と連携した取組

① 第1回 さわやか！学校プロジェクト（5/24）会場：柏崎市立教育センター

柏崎市教育委員会と柏崎市刈羽郡学校教育研究会生徒指導研究部が共催で行うものである。最初に、柏崎市教育委員会の指導主事から「さわやか！学校プロジェクト」について、事業説明、不登校の現状、未然防止と校内体制について講義があった。事業の概要としては、以下の3点があげられた。

- 1 小中一貫柏崎方式の趣旨を踏まえる 9年間を見通した具体的な連携
- 2 新たな不登校を生まない視点に立つ  
不登校児童生徒数のみにとられない すべての教育活動の管理・改善
- 3 児童生徒に夢や希望をもたせる 集団づくりに着目した研修

その後、柏崎市教育委員会子育て支援センター員から、子育て支援センターの機能と学校との連携についての講話があった。

② 第2回 さわやか！学校プロジェクト（9/29）会場：柏崎市立教育センター

「児童相談所の機能と学校との連携」と題し、長岡児童相談所所員から講演いただいた。児童相談所の機能と社会背景、虐待通告の捉え方、児童虐待への対応、関係機関との連携等について具体的なお話を聞くことができた。

③ 第3回 さわやか！学校プロジェクト（2/1）会場：柏崎市立教育センター

事例発表・取組の成果と課題

## 4 成果と課題

今年度は、昨年度に引き続き「新たな不登校を生まない」取組に力を入れてきた。第1回さわやか！学校プロジェクトにおいて「不登校の現状、未然防止と校内体制」について講義いただき、各校の取組姿勢について見直す機会となった。また、第1回プロジェクトにおいて子育て支援センターについて、第2回プロジェクトにおいては児童相談所についてお話をうかがうことができ、連携して指導していくことの大切さ、困難さが理解できた。各校・各中学校区が目的を共有し、全職員で児童生徒に豊かな人間性と社会性を育む生徒指導を進めていくことが肝要である。今後も、中学校区を中心に成果や課題を共有し、有意義な活動を進めていきたい。